

村上市 認知症初期集中支援チーム

村上市は、平成 29 年 12 月に「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。

認知症サポート医として佐野医院院長の佐野克弘先生に協力をいただきながら、地域包括支援センターの職員がチームで活動します。

どんなことをしてくれるの？

認知症に関する心配ごとや困りごとの相談を受け、家庭訪問等を通して、ご本人・ご家族の状況に合わせた医療機関受診やサービス利用、ご家族の介護負担軽減にむけた支援を行います。



対象となる人は？

在宅で生活しており、認知症が疑われる人または認知症の人で、①②に該当する人

①生活に支障がでているが、必要な医療・介護サービスを利用していない人

②医療・介護サービスを受けているが認知症の症状が強いため対応に困っている人



認知症初期集中支援の流れ

地域包括支援センターまたは各支所地域福祉室へ相談

状況確認（訪問等）

初期集中支援の必要性の判断

（従来の個別支援）



初回訪問：チーム員が訪問して相談内容を確認します。

チーム員会議：困りごとに応じた支援計画を立てます。

支援：最長 6 ヶ月をめどに支援の達成を目指します。

- ・認知症の症状や経過予測にもとづいた対応やアドバイス。
- ・必要な医療や介護サービスの調整。
- ・必要に応じ、専門医に紹介または、かかりつけ医師に情報提供。

引継ぎ：地域の医療・介護・福祉の専門職等へ引き継ぎます。

